

# 産業能率大学

田中彰夫ゼミ

渡辺チーム

「からすやま みんなを繋ぐ みちのえき」

参加メンバー（敬称略）	
チームリーダー：渡辺 義治（3年）	
内山 美聡（3年）	豊田 将太（3年）
水津 雅史（3年）	太田 俊介（3年）
藤田 真愛（3年）	李 倫（3年）
指導教員：田中 彰夫（経営学部現代ビジネス学科 准教授）	

# からすやま みんなをつなぐ みちのえき

産業能率大学 経営学部 田中彰夫中ゼミ  
Aチーム

私たちは烏山地域に「道の駅」を創設することを提案します。道の駅は「休憩機能」・「地域との連携機能」・「情報発信機能」・「防災機能」の4点を併せ持つ道路施設です。道の駅は一般的に外から人を呼び込むための手段として用いられるイメージがあります。しかし私たちの目指す道の駅は、内（世田谷区民）のための、地域に根ざしたものです。道の駅の設置が地域住民のためになるか否かを考えるうえで、私たちは世田谷区のホームページに記載されている「世田谷区民へのアンケート結果」を活用しました。その結果、4つの機能の内3つが地域住民のニーズに合致しているとの結論に達しました。

## 1. 常に立ち寄ってもらえる地域交流の拠点

こちらは「地域の連携機能」にあたります。アンケート結果からコミュニティ施設への重要度を高いと考えている割合は大きいですが、満足度は低いことが判明しました。そこで道の駅を設置することにより、満足度の高い交流施設を作ることが可能だと考えました。

## 2. 災害時にも安心な街づくり

こちらは「防災機能」に該当します。災害時に安心して利用でき設備が整っていることは、大きな魅力となります。そのため、道の駅には宿泊可能な多目的ホールと体育館や生活必需品備蓄のための倉庫、水道が止まった際の水回りをカバーするための大浴場等を設置することにしました。通常時にこれらの施設は、多目的ホールや体育館などの交流スペース、ドライバーや地域住民のための大浴場、ショップやレストラン等のバックヤードとしても使用します。

## 3. 安全な街になるための休憩利用

こちらは「休憩機能」です。道の駅の採択基準に夜間事故・過労事故が多発している区間において、一定区間にドライバーが休憩できるような施設がない場所に、道の駅は設置できると記載されています。私たちが設置案を出している盧花恒春園は環状8号線に面しており、北には国道20号線と交差され、この区間は事故率が非常に高くなっています。そこでドライバーにはこの道の駅を休憩施設として利用してもらうことで、事故の少ない安全な街づくりに貢献できると考えました。

私たちは地域に根づく道の駅を念頭に置き、構想を練ってきました。地域住民に喜んでもらえ、かつ他の道の駅との差別化が図れる具体的な構想として、以下の3点を提案します。

### ① JAファーマーズマーケットとの提携による地域の野菜販売

JAファーマーズマーケット千歳烏山店では主に地域の方々のために野菜を販売しています。そこで私たちは支店として野菜を分けてもらい道の駅で販売しようと思います。販売箇所を増やすことにより、利便性が増して地域住民の購買が増えるだけでなく、世田谷を訪れた観光客にも野菜を買ってもらう機会を提供したいと考えています。

### ② 川場村コーナーの設置

世田谷区と群馬県川場村は縁組協定になっています。また、川場村にある道の駅「田園プラザ」は、関東道の駅アワード2014で1位になっています。そこで烏山地域に創設する道の駅内に川場村を紹介するコーナーや川場村の物産展、田園プラザの独自商品の販売、川場村で使える割引クーポンの配布など、相互的な観光客増加のきっかけにしたいと思います。

### ③ 世田谷区内の大学と道の駅とのコラボ

世田谷区内には12大学があり若者に恵まれています。しかし、地域との交流の観点からは、それほど活発ではないように思われます。そこで道の駅を創設するにあたり、私たちが独自に選んだ特色ある大学による地域交流を考えています。子供からお年寄りまでが楽しめるような教室や商品開発など、各大学に世田谷区全体としての活性化に一役を担ってもらうことで、世代の壁を越えた交流を望めます。

最後に、これらを実現することにより当初の計画通り地域住民の交流の活性化に繋がると共に、あわせて世田谷区外からの集客もでき、産業の起点となることも期待されます。



### 目次

1. はじめに	5. 私たちの考える道の駅
2. 仮説と検証	5-1. 創設場所(案)
2-1. 烏山のイメージ	5-2. 道の駅に求めるもの
2-2. 烏山の現状把握	5-3. 防災時に役立つ道の駅
3. 課題抽出	5-4. 地域の野菜の発信
3-1. 地域コミュニティの観点から	5-5. 川場村との連携
3-2. 交通状況の観点から	6. 烏山と大学を繋げよう
4. 提案「道の駅の創設」	6-1. 大学の特徴
4-1. 提案 道の駅の創設	6-2. 大学の特徴を活かした共同企画
4-2. 道の駅調査(川場田園プラザ)	7. まとめ



## 2. 仮説と検証

烏山に対してのイメージとは・・・  
また住民が思う烏山地域の現状

### 2-1. 烏山のイメージ

• そこで、世田谷地域を1つ1つを見てみると・・・  
世田谷、玉川、北沢、砧、烏山  
私たちの観点から・・・

ネームバリューに  
差があるのではないか・・・

その中でも特に烏山地区には、思い浮かぶ印象なども私たちは何もなかった・・・



## 2-1. 烏山のイメージ

イメージは「**印象がない**」ということが質問によりわかった。

- 選定地域＝「**烏山地域**」に決定

烏山のイメージについての質問から  
 遊ぶ場所が沢山あるイメージがわからない  
 ということがわかった。

## 2-2. 烏山地域の現状調査

地域	世帯数	人口		面積 (km <sup>2</sup> )	人口密度 (1km <sup>2</sup> あたり)
		総数	男 女		
区内全域	452,137	867,583	413,583 454,000	58.084	14,937
世田谷地域	131,634	237,988	113,097 124,891	12.333	19,297
北沢地域	82,507	144,411	69,082 75,329	8.645	16,705
玉川地域	105,950	215,109	101,082 114,027	15.82	13,597
砧地域	73,137	156,426	75,652 80,774	13.566	11,531
<b>烏山地域</b>	<b>58,909</b>	<b>113,649</b>	<b>54,670 58,979</b>	<b>7.72</b>	<b>14,721</b>

⇒ 烏山地域は世田谷区内において人口・面積が最も少ない

出典「平成25年(2013年)の世田谷区の町丁目人口と世帯数」  
<http://www.city.setagaya.lg.jp/kurashi/107/157/692/694/1884/d00123410.htm>

## 2-2. 烏山地域の現状調査

①地域の中心的な交流の場  
 下記に示す駅周辺等は、商店やサービス店、オフィスなどが立地し、〇〇地域の中心的な交流の場として、にぎわいと活気のある商業地づくりが進んでいる

駅	駅周辺	駅周辺	駅周辺	駅周辺	駅周辺
世田谷駅	45.7%	26.2%	23.2%	1.9%	1.0%

②住民の身近な交流の場  
 下記に示す駅周辺等は、日常の買い物に対応でき、生活利便や住民の身近な交流の場として、にぎわいと活気がある

駅	駅周辺	駅周辺	駅周辺	駅周辺	駅周辺
北沢駅	5.7%	23.3%	28.4%	21.3%	1.0%
六塚山駅	2.7%	24.9%	23.4%	25.3%	1.0%
界川駅	2.0%	45.7%	28.4%	22.2%	1.0%

出典「世田谷区都市整備方針改定のための区民アンケート調査結果」  
[http://www.city.setagaya.lg.jp/kurashi/102/118/329/d00122201\\_d/1/1/ANQ.pdf](http://www.city.setagaya.lg.jp/kurashi/102/118/329/d00122201_d/1/1/ANQ.pdf)


## 3. 課題抽出

烏山について得た情報をもとに独自に課題を抽出し、構想に加える

## 3-1. 地域コミュニティの観点から

烏山地区では地域交流の場としての施設などが、不足しているのではないかと次ページの図表から読み取れる。

よって、烏山地区を活性化させるには地域コミュニティの充実を図る必要があると考えた。



## 3-1. 地域コミュニティの観点から

①地域の中心的な交流の場  
 下記に示す駅周辺等は、商店やサービス店、オフィスなどが立地し、〇〇地域の中心的な交流の場として、にぎわいと活気のある商業地づくりが進んでいる

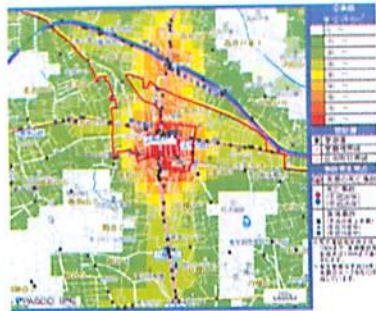
駅	駅周辺	駅周辺	駅周辺	駅周辺	駅周辺
世田谷駅	45.7%	26.2%	23.2%	1.9%	1.0%

②住民の身近な交流の場  
 下記に示す駅周辺等は、日常の買い物に対応でき、生活利便や住民の身近な交流の場として、にぎわいと活気がある

駅	駅周辺	駅周辺	駅周辺	駅周辺	駅周辺
北沢駅	5.7%	23.3%	28.4%	21.3%	1.0%
六塚山駅	2.7%	24.9%	23.4%	25.3%	1.0%
界川駅	2.0%	45.7%	28.4%	22.2%	1.0%

出典「世田谷区都市整備方針改定のための区民アンケート調査結果」  
[http://www.city.setagaya.lg.jp/kurashi/102/118/329/d00122201\\_d/1/1/ANQ.pdf](http://www.city.setagaya.lg.jp/kurashi/102/118/329/d00122201_d/1/1/ANQ.pdf)

### 3-2. 交通状況の観点から



左の図は烏山地域周辺の交通事故発生マップである。赤くなっている所が交通事故が多発するところを表している。

【課題】交通事故を未然に防ぐ方法を考える。



出典「警視庁 交通事故発生マップ」  
<http://www.keishicho.metro.tokyo.jp/toukei/jikomap/jikomap.htm>

## 4. 提案「道の駅の創設」

烏山地域のネームバリューを上げるものとは・・・  
 また世田谷と緑組協定の川場村の道の駅について

### 提案

#### 烏山地域

- ・ 烏山のイメージは「印象がない」地域
- ・ 住民に活気が無いと感じる場所がある



⇒ 観光客を呼び込むだけでなく、交流スペースとしても活用し地域活性化を目指す。

### 4-1. 道の駅の機能

道の駅に求められる機能は・・・



出典「道の駅の基本的なあり方①道の駅に求められる機能」  
<http://www.city.tajimi.lg.jp/kanko/documents/teigen5.pdf>

### 4-1. 道の駅の機能

また、道の駅を創設する際の採択基準というものがある。

- 採択基準  
 主要な幹線道路のうち、夜間運転、過剰運転による交通事故が多発もしくは多発する恐れのある路線において、他に休憩のための駐車施設が相当区間にわたって整備されていない区間に道路管理者が駐車エリアを整備する場合は採択の基準としています。



【出典：道の駅の本】  
 道路管理者の行う「特定交通安全施設等整備事業」で  
 駐車・パーキングエリアを整備する場合の事例

地域振興施設 （観光案内所・ 観光レクリエーション施設 休憩所 トイレ）	第2駐車場	駐車場
	トイレ 情報施設	トイレ 情報施設

出典「国土交通省 道の駅 事業制度について」  
<http://www.mlit.go.jp/road/michi-no-eki/programs.html>

### 4-1. 道の駅の機能

丸で囲んだあたりに道の駅を設置することで、上記に記載された採択基準をクリア出来るのではないかと考える。



出典「警視庁 交通事故発生マップ」  
<http://www.keishicho.metro.tokyo.jp/toukei/jikomap/jikomap.htm>



### 4-1. 道の駅の機能

- 世田谷区民アンケート
    - 集会所などコミュニティ施設についての意識調査  
満足度 4.9% 重要度 40.8%
    - 烏山地域の将来像について
1. 災害から生命を守る市街地と、区民と区の協力による、『災害に強い安全なまち』
  2. 必要な様々な施設が身近にあり、日常生活に不自由しない、『歩いて暮らせるまち』
  3. 道路・公園など基盤の整った、緑豊かな環境に囲まれた住宅地のある、『快適な環境のなかで住み続けられるまち』

出典「世田谷区都市整備方針改定のための区民アンケート調査結果」  
[http://www.city.setagaya.lg.jp/kurashi/102/118/329/809322203\\_d/HA/ANQ.pdf](http://www.city.setagaya.lg.jp/kurashi/102/118/329/809322203_d/HA/ANQ.pdf)

### 4-1. 道の駅の機能

- 地域連携機能 集会所などコミュニティ施設について  
満足度 4.9% 重要度 40.8%
- 防災機能 『災害に強い安全なまち』
- 休憩施設 ドライバーに休憩してもらい  
事故率軽減に貢献

つまり道の駅を作ることは、烏山地域に在住する人にも

**メリットがある** ことがわかる。

### 4-2. 道の駅の調査 (川場田園プラザ)

- 現地調査
  - 群馬県の道の駅「川場田園プラザ」の視察。
- 川場田園プラザ概要
  - 群馬県利根郡川場村の群馬県道64号平川横塚線上にある道の駅である。通称「田プラ(でんぷら)」と呼ばれる。関東好きな道の駅第1位に選ばれている。



### 4-2. 道の駅の調査 (川場田園プラザ)

- 調査理由
  - 道の駅を調べていたところ、世田谷区と姉妹都市の川場村にある道の駅の人気が高いことを知り、本企画の参考にしたいと考えたため。
- 調査目的
  - 道の駅の実情を知り、道の駅の強みと弱みを知る。
  - 川場田園プラザは、観光地化のために具体的にどのような取り組みを行っているのかを知る。

### 4-2. 道の駅の調査 (川場田園プラザ)

- 川場田園プラザの施設
  - ①駐車場
  - ②トイレ
  - ③公衆電話
  - ④川場村観光協会(プラザセンター)
  - ⑤ファーマーズマーケット
  - ⑥道の駅ホール
  - ⑦ブルーベリー館「食事処あくら」
  - ⑧「物産館」
  - ⑨地ビールレストラン武尊
  - ⑩「ビール工房」
  - ⑪「パン工房」
  - ⑫そば処虎空蔵
  - ⑬ミルク工房
  - ⑭ミート工房
  - ⑮ブルーベリー公園
  - ⑯ドリンクコーナーあたご
  - ⑰水工房



### 4-2. 道の駅の調査 (川場田園プラザ)

- 調査内容
  - 実際に川場田園プラザを見学し、観光地化のために道の駅ではどのようなことを行っているのかを調査した。(6月8日)
  - 道の駅駅長から川場村の沿革や道の駅で売られている地域特有の商品(飲むヨーグルト、雪ほたか、米プリン等)についての話を伺った。
  - 川場田園プラザのこれからの活動についての考えを伺った。



### 4-2. 道の駅の調査 (川場田園プラザ)

• 調査結果

- 川場村は道の駅としての観光地化によって、大きく知名度を上げ、多くの観光客を集めることに成功した。
- さまざまな体験施設や地域の名産を利用した商品で観光客が楽しめる取り組みが数多くある。
- ネットやテレビ番組で宣伝することで、さらに認知度を高めている。



### 4-2. 道の駅の調査 (川場田園プラザ)

• 調査を踏まえた考察

- 世田谷区内で道の駅を作った場合、都内で2つ目の道の駅として注目を集めることができ、世田谷内外から観光客を集める集客施設として機能すると考えられる。
- 地域の名産品や特色を活かした取り組みが、観光客の注目を集める要因になる。
- 川場村と世田谷区が姉妹都市であることを利用して、お互いを引き立てるような活動をすることもできる。

## 5. 私たちの考える道の駅

道の駅に求められている施設とは...  
また私たちの考える道の駅とは...

### 5-1. 創設場所(案)

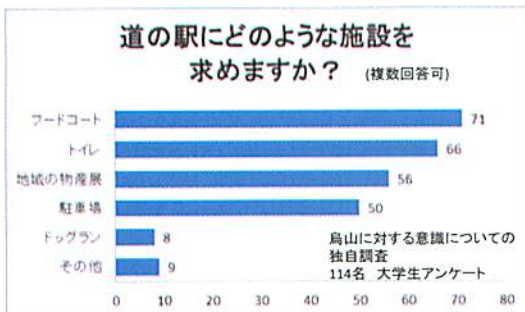
• 設置場所

#### 蘆花恒春園

環状8号線に面しており交通量も多い。また、交通事故多発区域の近くにある。元から公園であるため地域の方々も利用しやすい。



### 5-2. 道の駅に求めるもの



### 5-2. 道の駅に求めるもの

- 前頁の「道の駅に求められているもの」のアンケートにより、50%以上の希望がある

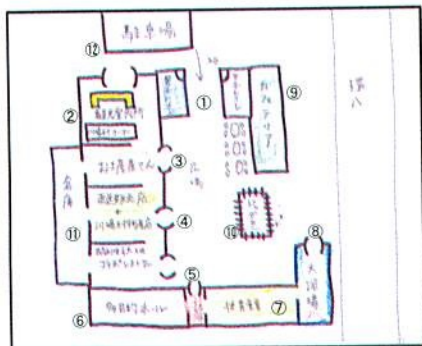
**フードコート、トイレ、駐車場、地域の物産展**を取り入れる。

- 観光客の増加を考慮して、駐車場は元々ある42台分から60台分増やし、102台の自動車を止められるようにする。

- トイレは待ち時間をなくすため、個別の公衆トイレを50か所を新たに設置する。

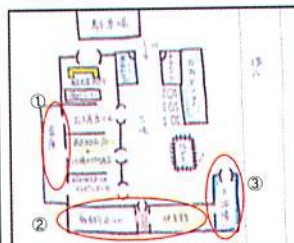
### 5-2. 道の駅に求めるもの

- ①トイレ
- ②観光案内所  
川場村コーナー
- ③お土産屋さん  
川場村物産店
- ④直送販売店  
昭和女子大  
コラポレストラン
- ⑤多目的ホール  
⑦体育館
- ⑧大浴場
- ⑨カフェテリア
- ⑩ドッグラン
- ⑪倉庫
- ⑫駐車場



### 5-3. 防災時に役立つ道の駅

防災時に、避難勧告が出た場合、道の駅は避難施設にも利用することができる。



- ①倉庫はいつ防災が来ても対応できるように避難場所に指定された地域の人の3日分の食料を蓄える。
- ②多目的ホールと体育館は、避難時に寝る場所として提供する。
- ③大浴場は、水道が例え止まったとしても、3日間持つ貯蔵タンクを設置し、災害時に備える。

### 5-4. 地域の野菜の発信

「世田谷産の野菜を全国の人々に知ってもらうため、直送野菜の販売を企画しました」

- JAファーマーズマーケット
  - 姉妹都市である川場田園プラザのファーマーズマーケットと提携し、川場村の野菜と世田谷区の野菜の販売を行う。
  - JAファーマーズマーケット千歳烏山店の支店として機能させることで、観光客へ対しても利便性と知名度を上げ、利用者の増加を図る。



### 5-4. 地域の野菜の発信

ファーマーズマーケットとは...

- 生産者から消費者へ直接農産物を販売する施設のこと。近年では道の駅やカフェでの開設や併設も増えており、観光スポットとしても注目を集めている。
- 毎朝、生産者から届けられた採れたてで安心安全な野菜や果物が並び、農産物を通して地域の人たちとの交流も行われる。



### 5-4. 地域の野菜の発信

#### 4つの特徴



#### その1「新鮮」

- 地元の採れたて「新鮮」
- 採れたてを並べ、売れ残りはその日のうちに回収。だから新鮮！

#### その2「安全・安心」

- 「安全・安心」顔の見える農産物
- 地元の生産者が採れたてを直接出荷。おいしい情報が聞けることも！

出典「JAファーマーズマーケット ホームページ」 <http://www.ja-kizuna.jp/farm/store/>

### 5-4. 地域の野菜の発信

#### 4つの特徴



#### その3「選ぶ楽しさ」

- 量販店では味わえない「選ぶ楽しさ」
- 選ぶのに迷ったら、店舗スタッフ・食育ソムリエに聞ける！

#### その4「加工品」

- 生産者が自ら作った「加工品」も大きな魅力
- 生産者が自ら作る、ここでしか買えない加工品たち。イートイン併設のお店も。

出典「JAファーマーズマーケット ホームページ」 <http://www.ja-kizuna.jp/farm/store/>



### 5-4. 地域の野菜の発信

野菜直販所のメリットとは...


生産者と消費者の距離が近づくことにより、食の安全・安心に対する意識をお互いに高めることが可能。地元農産物の消費が増加すれば、地域経済の活性化につながる上、輸送エネルギーも減らせ、地球温暖化防止にも役立つ！



### 5-4. 地域の野菜の発信

千歳鳥山店との差別化計画

- 世田谷産野菜の宣伝
  - 道の駅という利点を生かし、区外に世田谷のおいしい野菜を広めることが可能。
- 6-2の「食」をテーマとした大学とのコラボレーション企画に世田谷産野菜の使用
  - 単に野菜の売り上げ増加だけでなく、若年層・メディア等に対する認知度向上。




### 5-5. 川場村との連携

- 川場村コーナー
 

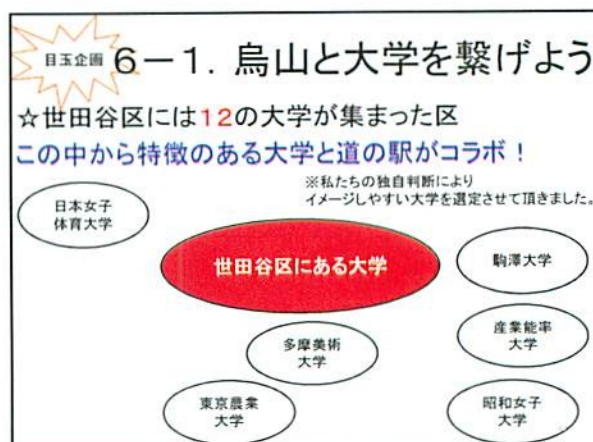
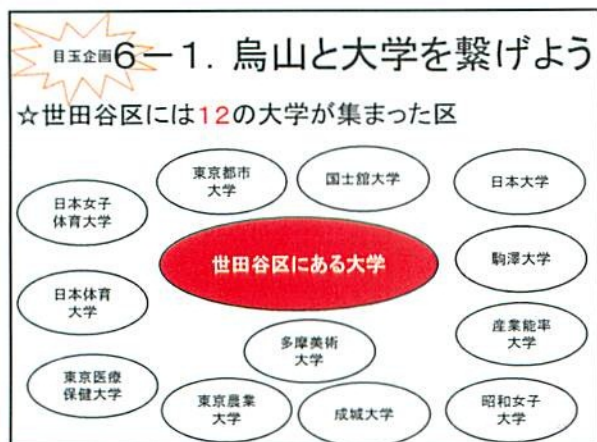
川場村との縁組協定の理解を広め、双方の地域活性化のための認知度の向上を目的としたコーナーを設置する。

  - ファーマーズマーケットでの川場村の野菜等を販売し、川場村との縁組協定の理解を広める。
  - 川場村の観光パンフレットの配布や物産展として、野菜以外にもお酒やお米、限定商品などの販売を行う。
  - 川場村と世田谷区の関係と歴史をまとめ、展示する。
  - 川場村と世田谷両方の道の駅の利用者増やすため、川場村に来た人には世田谷の割引券、世田谷に来た人には川場村の割引券を配布する。



## 6. 鳥山と大学を繋げよう

地域と大学の架け橋を道の駅が担おう



### 6-1. 大学の特徴

**日本女子体育大学**  
 キャンパス・・・烏山キャンパス  
 体育学部  
 ☆運動科学学科(スポーツ科学専攻・**舞蹈学専攻**)  
 ☆スポーツ健康学科(**健康スポーツ学専攻**・幼児発達学専攻)

**東京農業大学**  
 キャンパス・・・桜ヶ丘キャンパス  
 ☆**農学部**  
 ☆応用生物科学部 ☆生物学部  
 ☆**地球環境科学部**

### 6-1. 大学の特徴

**産業能率大学**  
 キャンパス・・・自由が丘キャンパス  
 経営学部  
 ☆現代ビジネス学科  
 ☆**マネジメント学科**

**昭和女子大学**  
 キャンパス・・・三軒茶屋  
 ☆人間社会学部(福祉社会学科)  
 ☆生活科学部(**管理栄養学科**)

### 6-1. 大学の特徴


**駒澤大学**  
 キャンパス・・・駒沢キャンパス  
 ☆仏教学部(**禅学科、仏教学科**)  
 ☆文学部(歴史学科、地理学科)

**多摩美術大学**  
 キャンパス・・・桜ヶ丘キャンパス  
 ☆美術学部(生産デザイン学科、**絵画学科、グラフィックデザイン学科**)

### 6-2.大学の特徴を活かした共同企画

**コンセプト**  
 「からすやま みんなを繋ぐ みちのえき」  
 に合うような企画  
 ☆家族・友達・カップルなど多彩なシチュエーションで楽しめる。

**ターゲット**  
**老若男女！**  
 全ての年齢層を顧客に呼び込む



### 6-2.大学の特徴を活かした共同企画

**日本女子大学** ❌ **道の駅**  
 舞蹈学専攻・・・ヨガ教室(一人ずつはもちろんカップルヨガやお友達と一緒にできる講座も開設)世代によってクラスを変え、どの世代にも運動しやすい環境の整備

**東京農業大学** ❌ **道の駅**  
 農学部・地球環境科学部・・・烏山の新しい野菜ブランドをファーマーズマーケット 共同開発

### 6-2.大学の特徴を活かした共同企画

**産業能率大学** ❌ **道の駅**  
 経営学部・・・地元野菜を使った商品開発・アクティブラーニングの一環として、道の駅経営にも携わる

**昭和女子大学** ❌ **道の駅**  
 栄養管理学科・・・栄養に関する知識を活かしたメニュー開発(レストランにて提供)

## 6-2. 大学の特徴を活かした 共同企画

駒澤大学  道の駅

禅学科・仏教学科・・・子供たちに仏教について話し、  
仏教を身近に感じてもらう

多摩美術大学  道の駅

絵画学科・・・地域の方々へのお絵かき教室や生徒  
の作品を展示するミニ美術展を開催

## 7. まとめ

烏山地域に道の駅を作ることによる  
目指す地域とは・・・

## 7. まとめ

烏山地域に道の駅をつくることによる目指す街  
とは・・・

### 「大学と地域の連携促進」

- 各大学の特色を活かした講座を設ける

### 「安心・安全な街」

- 災害時の避難所としての役割を果たす

### 「住民同士の交流機会を増やす」

- 休憩スペースや販売店だけでなく、交流の場  
を設ける

## 引用文献リスト

### ・ 烏山地域の現状調査

- 平成25年(2013年)の世田谷区の町丁別人口と世帯数  
<http://www.city.setagaya.lg.jp/kurashi/107/157/692/694/1884/d00123410.html>
- 平成26年(2014年)の世田谷区の年齢別人口  
<http://www.city.setagaya.lg.jp/kurashi/107/157/692/694/1885/d00130631.html>
- 世田谷区都市整備方針改定のための区民アンケート調査結果  
[http://www.city.setagaya.lg.jp/kurashi/102/118/329/d00122203\\_d/fil/ANQ1.pdf](http://www.city.setagaya.lg.jp/kurashi/102/118/329/d00122203_d/fil/ANQ1.pdf)
- 警視庁 交通事故発生マップ  
<http://www.keishicho.metro.tokyo.jp/toukei/jkomap/jkomap.htm>

### ・ 道の駅関連

- 道の駅の基本的なあり方1道の駅に求められる機能  
<http://www.city.setagaya.lg.jp/kankou/documents/186enb.pdf>
- 国土交通省 道の駅 事業制度について  
<http://www.mit.go.jp/road/michi-no-kyu/programs.html>
- JAファーマーズマーケット ホームページ  
<http://www.ja-kisuna.jp/farm/store/>

## 参考文献リスト

### ・ 道の駅関連

- 川場村ホームページ  
<http://www.vill.kawaba.gunma.jp/gaiyo/index.html>
- 川場田園プラザホームページ  
<http://www.denenplaza.co.jp/>
- フォレストタウン\*かわば  
[http://www.vill.kawaba.gunma.jp/gyosei/n\\_publicinfo/backnumber/no412/feature/02.html](http://www.vill.kawaba.gunma.jp/gyosei/n_publicinfo/backnumber/no412/feature/02.html)
- 蘆花恒春園  
<http://www.tokyo-park.or.jp/park/format/index007.html>

## 参考文献リスト

### ・ 大学

- 日本女子大学 <http://www.jwu.ac.jp/>
  - 東京農業大学 <http://www.nodai.ac.jp/>
  - 産業能率大学 <http://www.sanno.ac.jp/univ/>
  - 昭和女子大学 <http://swu.ac.jp/>
  - 駒澤大学 <http://www.komazawa-u.ac.jp/>
  - 多摩美術大学 [http://www.tamabi.ac.jp/index\\_j.html](http://www.tamabi.ac.jp/index_j.html)
- ### ・ ファーマーズマーケット
- JAファーマーズマーケット ホームページ  
<http://www.ja-kisuna.jp/farm/store/>
  - TBSがっちりマンデー  
<http://www.tbs.co.jp/gacchiri/archives/20131201/1.html>

ご清聴ありがとうございました